

令和5年9月1日号

島野伝太郎一家の

まちなみ通信 No.52

～誓真地蔵まつり～



建吉：毎日ほんまに暑いもう。

もみじ：本当に暑いわね。

建吉：盆も過ぎて、だんだん暑さも和らぐ時期じゃが、まだまだ暑さも続きそうじゃのう。ちょっと外に出たら汗でビシャビシャじゃあ。もみじもじゃが特にみらい、汗をかいたらしっかりお茶や水を飲むんじゃぞ。

みらい：うん。いっぱいお茶を飲むね。

建吉：今は水道をひねりゃあ水が出てくるが、江戸時代の宮島じゃあ、飲み水が足りんようになることが多かったんじゃ。じゃけえ、誓真さんちゅうお坊さんが島内に10カ所の井戸を掘ったんじゃ。この誓真さんは井戸だけじゃあのうて、杓子を考案したり、石畳の道を作ったりされてのう『宮島の恩人』ともいわれる方なんじゃ。この誓真さんは元々は伊予（現在の愛媛県）の人で、江戸時代の天明期に宮島に渡って来て、神泉寺の竹林庵で修行をされたとったんじゃ。この神泉寺は、『厳島図会』にも描かれとって、昼夜太鼓や鐘を鳴らして時を知らせておったけえ「時寺」^{ときでら}ちゅうて呼ばれとったが、明治初めに廃寺になって今は神泉寺跡をして石碑だけ残とるんじゃ。

みらい：この誓真さんの井戸って今でもあるの？

建吉：おう、今でも島内に井戸があつてのう、「誓真釣井」^{せいしんづりい}ちゅうて呼ばれとるんじゃ。この井戸はのう、それぞれに世話役がおって、井戸の管理や世話をされとるんじゃ。この井戸の中のひとつに港町の誓真釣井があるんじゃ。港町の誓真釣井は海の近くで、この井戸が掘られた江戸時代には、海はつい数メートルしか離れとらんかったんじゃが、塩分もなく干ばつの時なんかもこんこんと

清水が湧き続ける井戸なんじゃ。

もみじ：あんなに海から近いのに塩分が混じらないなんて不思議だわ。

建吉：ほうじゃろう。じゃが、そんな清水が汲める井戸じゃけえ、この港町の誓真釣井には樽で水汲みに集まる人の



誓真地蔵まつりの様子（港町）

姿がえつとみられたんじゃ。それにのう、この井戸の水を使う人は長生きの人が多かったけえ、いつの頃から誓真さんを地蔵尊として祭るようになったんじゃ。港町では誓真さんの高德を称えるために毎年8月に「誓真地蔵まつり」を行っとるんじゃ。港町の皆さんが、井戸のお地蔵さんの祠を笹飾りで飾って、お経をあげてもろうて、みんなで直会を行うんじゃ。



誓真地蔵まつりの様子（港町）

建吉：ほうじゃろう。この飾りは、表と裏の色が違とるだけじゃのうて、形も上の方が細う台形になつとるんじゃ。港町にはこの飾りをつくるための型も伝わとってこれを使って飾りが作られとるんじゃそうな。

もみじ：今も島の皆さんに慕われ、こうやって祭られていらっしゃるなんて誓真さんは本当に『宮島の恩人』なのね。

建吉：ほうじゃ。誓真さんは、島の人の生活が良くなるために様々なことをされた方なんじゃ。今の宮島があるのも誓真さんの偉業があつてこそちゅうてもええとわしは思うでえ。



誓真地蔵まつりの様子（港町）



『芸備孝義伝二編巻三』

国立国会図書館デジタルアーカイブ

令和7年度の

保存事業を募集します

再来年度に補助金の交付を受けて、建物を修理される方を募集します。

補助金の活用を検討される場合は、宮島企画調整課への工事の内容等についての相談と申出書の提出をお願いします。

提出期限 令和5年9月29日(金)
こちらについては、審査により優先順位を定めるため、応募者が多数の場合には、令和8年度以降になる場合があります。詳しくは、宮島企画調整課宮島まちづくり推進係までご相談ください。

連絡先

宮島企画調整課

宮島まちづくり推進係

(0829) 30-9119

【説明会】宮島における 現状変更許可申請について

宮島は、島全体が特別史跡及び特別名勝、瀬戸内海国立公園などに指定されており、更にその一部の地区は、世界遺産に登録され、重要伝統的建造物群保存地区にも選定されています。

このため、宮島には文化財保護法や自然公園法などの法規制が設けられており、現状から何かを変えようとするときは、事前に許可を受ける必要があります。

今回は、文化財保護法の現状変更許可申請の制度概要や手続きの流れを説明し、宮島で工事などを行いたいときにどのように申請を進めればいいのかを解説します。

第1回：9月22日(金) 15:00～17:00(予定)

第2回：9月22日(金) 18:00～20:00(予定)

ところ：etto 宮島交流館 集会室

○商店街にある店舗の看板を変えたい！

○建物の新築・改修・除却を考えている！

○空調や配管、玄関先を改修したい！

○空き地を駐車場にしたい！

○庭に木を植えたい！

問い合わせ

生涯学習課 文化財保存活用係 (0829) 30-9205

宮島企画調整課 宮島まちづくり推進係 (0829) 30-9119

令和5年度 第1回宮島まちづくり未来ゼミを開催します

令和5年度 第1回となる宮島まちづくり未来ゼミをオンラインにて下記日時に開催します。

当日は2部制となっており、第1部は講師による講演、第2部では意見交換会を予定しています。ご興味のある方は気軽に下記問合せ先までご連絡ください。

「こんぴらさんの琴平における民主導の魅力創出(仮)」

【講師】 琴平バス株式会社 代表取締役 楠木 泰二郎 氏

【日時】 令和5年9月26日(火) 19:00～20:30(予定)

【場所】 オンライン及び宮島栈橋ターミナル会議室

※締め切り時点で参加申し込みがない場合は宮島栈橋ターミナル会議室では実施しません

【申込締め切り】 令和5年9月25日(月)

【申し込み方法】 電話 または メールにて受付しています。

※申し込み後に ZOOM の URL をお送りします。

メールの場合は、①～⑥の内容を記載の上、下記のメールアドレスまでお送りください。

①件名:第1回「宮島まちづくり未来ゼミ」参加登録 ②お名前 ③参加方法 ④所属 ⑤電話番号 ⑥参加場所

【問合せ先】 株式会社地域ブランディング研究所(宮島地域まちづくり推進支援業務受託者)

電話：082-962-3320 メールアドレス：chiiki_solution@chibra.co.jp

担当：土井・吉田(愛)